



2

白いぼうし (1)

漢字をおぼえよう……

漢字

新しい漢字——漢字の練習をしましょう。

信	信 信 信 信 信 信 信 信	信 信 信 信 信 信 信 信	⑨イ
飛	飛 飛 飛 飛 飛 飛 飛 飛	飛 飛 飛 飛 飛 飛 飛 飛	⑨飛
辺	辺 辺 辺 辺 辺 辺 辺 辺	辺 辺 辺 辺 辺 辺 辺 辺	⑤え
笑	笑 笑 笑 笑 笑 笑 笑 笑	笑 笑 笑 笑 笑 笑 笑 笑	⑩竹
関	関 関 関 関 関 関 関 関	関 関 関 関 関 関 関 関	⑭門
達	達 達 達 達 達 達 達 達	達 達 達 達 達 達 達 達	⑫え
席	席 席 席 席 席 席 席 席	席 席 席 席 席 席 席 席	⑩巾
菜	菜 菜 菜 菜 菜 菜 菜 菜	菜 菜 菜 菜 菜 菜 菜 菜	⑪艹
覚	覚 覚 覚 覚 覚 覚 覚 覚	覚 覚 覚 覚 覚 覚 覚 覚	⑫見

漢字の練習

ハツル系

① 次の——線の漢字の読みがなを書きましよう。

① 信 号 が 青 に か わ る

② 速 達 が と ど く

学習のポイント

- ① 人物の行動や場面の様子からイメージをふくらませる。
- ② 物語全体のイメージをつかむ。

◆ 教科書 ① P. 16 ~ P. 25

学習日

月 日

- ③ 虫が飛び出す
- ④ 運転席にすわる
- ⑤ 辺りを散歩する
- ⑥ 菜の花がさく
- ⑦ 楽しそうに笑う
- ⑧ ごっごつした感覚
- ⑨ 自分に関わる話

② 次の漢字に共通する部首とその部首名を答えましよう。

① 辺 達 送

部首名

部首

② 菜 花 苦

部首名

部首

③ 信 何 係

部首名

部首

# 文章の流れをつかもう

「白くぼうし」の内容を、次のようにまとめました。「①」⑤にあてはまる言葉をあとから一つずつ選び、書きましよう。

松井さんの①は、夏みかんのいいにおいがしていた。

車道のそば  
落ちて②をつまみ上げたたん、もんしろちようが飛び出してしまった。(ちようがいなくなっていたら、ぼうしの持ち主ががっかりするだろう)……かわりに③をおいた。

車にもどると、まいごだというかわいい女の子がすわっていて、菜の花橋までのせていくことになった。

遠くから④をかかえた男の子とお母さんがやってきた。「本当のちようちよが、いたんだもん。」

女の子にせかされて松井さんは出発したが、男の子がどんなにおどろいたろうと考えると、笑いがこみ上げてきた。

車にのっていたはずの女の子がいない。

小さな野原  
たぐさんの⑤が飛んでいた。そして、「よかったね。」「よかったよ。」という小さな声が聞こえてきた。

- 白いちよう
- 白いぼうし
- タクシー
- 虫取りあみ
- 夏みかん

# 言葉の意味をかくにしよう

次の言葉の意味を書きましよう。

⑦		⑥		⑤		④		③		②		①		★	
意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉	意味	言葉
	かすかに		はじける		こみ上げる		ひとりでに		なにしろ		かまえる		すぼめる		たくし上げる
	例 遠くからかすかに歌声が聞こえる。		例 えんどう豆がはじけて、中から豆が飛び出す。		例 なみだがこみ上げてくる。		例 ひとりでにドアがしまる。		例 のどがからからだ。なにしろ暑いからね。		例 ホームランをねらってバットをかまえる。		例 雨がやんだので、かさをすぼめる。		例 ズボンのすそをひざまでたくし上げる。